

いわき新時代へ

考

察



内田 広之さん

数十年後、人口は半減
国際拠点で雇用の確保も

税の減収や医療費の高騰が進み、市の財政は非常に厳しいものになります。

本稿では、こうした課題の解決策として、先月号でも紹介した「国際教育研究拠点(仮称)」(復興庁が準備中)との連携についてさらに深堀するとともに、首都圏の企業の方進出という新たなニーズと可能性についても考察します。

新たな二一ズ

復興庁は、二〇二三年度からの開所を目指し、浜通りに「国際教育研究拠点(仮称)」の整備を進めています。この

拠点は、東日本国際大学・福島復興創世研究所が中心に調査した米国・ハンフォード地域の成果がモデルになっています。

放射能漏れ事故があった米国の同地域に国際的な教育研究拠点を創設し、新たな産業や研究成果が次々と生まれ、復興を成し遂げた先進事例に、我が国も倣おうという構想です。

この新たな国際拠点では、新エネルギー、ロボット、農業、医療、地域づくり、廃炉などが研究対象となります。

現時点で、私が働く福島大の

急で約二時間あまりの近距離だという地の利があります。また、国際拠点は、浜通りの市町村のいずれかに設置される予定ですが、場所がどこであれ、いわきからそう遠くない距離になるでしょう。さらに、いわきには、日本の縮図ともいえる特徴もあります。これら様々な「強み」を生かした国際拠点への深いかかわり、首都圏のICT企業との連携は、人口減少への解決に向け、大きな可能性を秘めています。

学ぶ流れを作ろう

そこで提言です。

いわきの多くの若者が、将来、この国際拠点で学ぶという流れを作り出していければ、人口減少を食い止めるチャンスになります。このため、いわき市内の小・中学校や高校が、国際拠点と連携した体験活動を進めるなど、児童生徒が、国際拠点で学ぶことを具体的にイメージできるような教育活動を展開していくことが、いわきの人口減少を食い止める方策として考えられるのです。

また、この国際拠点は、企業と共同で最先端の研究をしたり、企業と共同で学びを若者へ提供し、大学の学位を出したりする仕組みが予定されています。

近年、高卒時点での若者の都市部への人口流失が止まりません。毎年、六・七割の若者が市外に出てしまっています。人口減がこのまま進むと、数十年後に、市の人口が半減すると推計されており、そうなれば、超高齢化社会のなかで、コミュニティ再生、防災・減災のまちづくり等々があります。

首都圏のICT企業が、元の行政・企業とともに、これらの課題に向き合い、新商品開発や、コンサルティング業務を、地方にいながら行う動きが、広がりを見せているのです。

県内にも動きがあり、昨年四月、会津若松市にICTオフィスビル(スマートシティ・

アイクト)がオープンしました。ここには、日本マイクロソフト、アクセンチュア、フィリップス・ジャパンなど、世界に冠たる企業十七社(従業員約四百人)が入居しています。

これらの企業は、地元の行政・企業とともに、市が保有する人や土地のデータ、事例を素材にしつつ、スマートシティ構想を策定すると共に、医療・教育・農業・観光・エネルギーなどの分野のデジタル化支援、高付加価値商品の開発に貢献しています。

様々な強み生かす

こうした特徴を持つ、いわきの「ビッグデータ」を分析することは、先のような企業には大きな魅力でしょう。会津若松市のような取り組みを進められれば、若者への雇用確保や、首都圏への人口流失の食い止めにつながっていくでしょう。

(福島大学理事・事務局長、東日本国際大学客員教授・内田 広之)



東北の海の玄関、小名浜港。東には各漁船が水揚げする漁港、西側には小名浜臨海工業地帯の企業群が並び、いわき地域の経済を担う

今後、会津若松市では、転入人口が、転出人口を上回る見通しもあるそうです。このビルに入った関係者によれば、「東北には、企業として魅力的な素材が多くあるが、他の地方に比べ

執筆者

うちだ・ひろゆき

いわき市出身。草野小・中、磐城高、東北大教育学部卒、東京大学大学院修了。1996(平成8)年4月に文科省入省。文科省の教育改革推進室長などを経て、昨年4月より福島大学理事・事務局長。現在、東日本国際大学客員教授、「第7次福島県総合教育計画策定懇談会」の座長も務める。48歳

【趣味、家族】
妻と高校2年の長男との3人家族。趣味は、剣道。現在4段で、この秋に5段にチャレンジ予定。文科省の剣道部で活動

日本医療機能評価機構認定病院 【臨床研修指定病院】 かしま病院 かしま病院介護医療院 内科、呼吸器内科、消化器内科、麻酔科、腎臓内科(人工透析)、外科、消化器外科、乳腺外科、整形外科、リハビリテーション科、婦人科、皮膚科、循環器内科、糖尿病内科、肝臓内科、泌尿器科、神経内科、心療内科、放射線科 〒971-8143 福島県いわき市鹿島町下蔵持字中沢目22-1 ☎0246(58)8010(代) かしま訪問看護ステーション かしまヘルパーステーション 居宅介護支援事業所 いわき市鹿島町下蔵持字里屋7-1 ☎(58)7026 いわき市鹿島町下蔵持字里屋7-1 ☎(76)1361 いわき市鹿島町下蔵持字中沢目22-1 ☎(76)0427